

誘電体レンズ + ホーンアンテナ

Horn + Lens Antenna

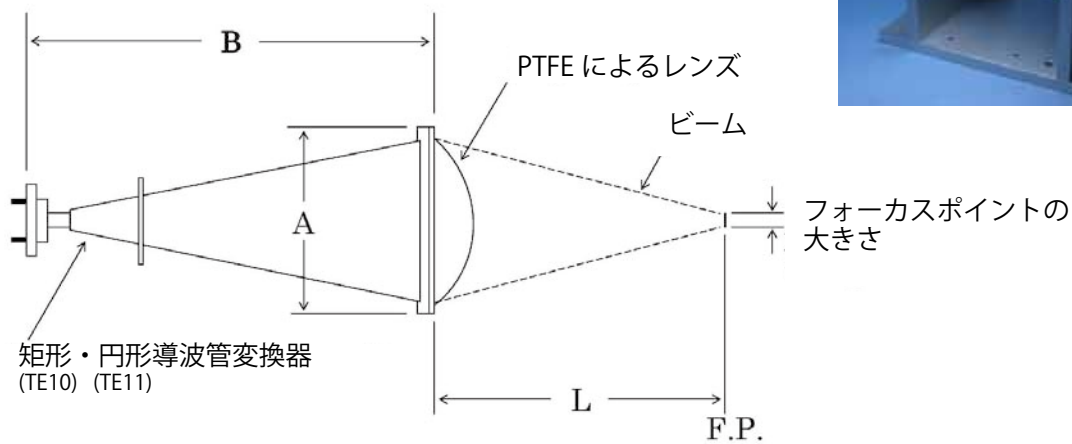
KLA シリーズ

測定可能範囲	種類	測定条件
4 ~ 110GHz	誘電体凸レンズ アンテナ	常温

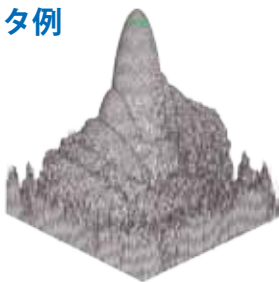


誘電体凸レンズを採用し、低サイドロブを実現

誘電体凸レンズを使うことで、フォーカスを作ることができています。それにより、サイドロブを大きく低減させることに成功した画期的なホーンアンテナです。



測定データ例



アンテナパターン



位相変化

特長

- サイドロブが小さい。
- フォーカス（焦点）ポイント（3 λ以内）における位相が、平行ビームに近い。

基本仕様

形式	KLA-001	KLA-002
周波数範囲	4 ~ 20GHz	20 ~ 110GHz
レンズサイズ (A)	30cm	15cm
サイドロブ	-30dB (メインビームに対して) (typical)	-30dB (メインビームに対して) (typical)
フォーカスポイントの距離 (L)	38cm(typical)	28cm(typical)
フォーカスポイントの長さ	3 λ以内	3 λ以内
全長 (B)	50cm(typical)	25cm(typical)